

# 「救急外来トリアージの実態調査に関する看護研究」

## ご協力をお願い

—2017年6月1日～2017年7月31日までに当院の救急外来を受診されトリアージを受けた方へ—

研究機関名 安房地域医療センター

責任者 看護教育担当部長 田邊悦子

研究担当者 救急外来看護師 大溝誠、長谷川努

### ■ 研究の意義と目的

現在、当院で行われているトリアージの実態調査を行い、検証し、今後の課題を明らかにします。さらなるトリアージの質の向上に繋げるための後ろ向きの観察研究です。

### ■ 研究対象

2017年6月1日～2017年7月31日の中の1ヶ月間、当院の救急外来を受診されトリアージを受けた方を対象にしています。

### ■ 研究期間

研究開始日：2017年6月1日～2018年8月31日

### ■ 研究方法

JTAS プロバイダーコース（トリアージ研修）を受講した救急外来看護師2名が、JTASを考慮して記録に残っている内容から再度トリアージレベルを再評価するとともに、主要となる主訴を選別し、主訴ごとにグループ分けして優位差のある主訴を見つけ出し検証します。

### ■ 取り扱う診療情報(データ)

研究資料はカルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、個人情報には匿名化し、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・ 年齢、性別、主訴、トリアージ判定結果、診断名

### ■ 情報の保護

情報は安房地域医療センターの救急外来内にて収集致します。電子情報はパスワード等で制御されたコンピュータに保存します。

調査結果は個人を特定できない形で関連の学会および論文にて発表する予定です。

### ■ 問い合わせ窓口

この研究にご質問等がありましたら下記までお問い合わせ下さい。御自身や御家族の情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2017年10月31日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様には不利益が生じることはありません。

安房地域医療センター 看護部

職名：看護師 氏名：田邊悦子

電話：0470-25-5111(代) FAX：0470-25-5134